

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）大阪林業土木協会

活動内容	大台ヶ原・大杉谷国有林でシカ食害防止対策に協力
1 実施年月日	： 令和2年10月2日（金）
2 実施場所	： 奈良県吉野郡上北山村小椽 大台ヶ原及び大杉谷国有林 三重森林管理署管内 吉野熊野国立公園内
3 参加会員数	： 三重森林管理署、近畿地方環境事務所15人 会員企業5社及び事務局1人 その他 延べ30人 （使用機材） 手鎌、食害防止ネット
4 活動内容	<p>三重森林管理署は、県西部の脊梁山地に点在する約22千haの国有林を管理経営しています。</p> <p>中でも、県南部の奈良県との県境に位置する大台ヶ原は、ブナやトウヒなどからなる豊かな森林に恵まれ、山岳宗教や登山・観光の対象として有名で、吉野熊野国立公園内に含まれています。</p> <p>しかし、増加しすぎたニホンジカによって剥皮されたトウヒが立ち枯れて白骨林になり、植生が急速に衰退するなど、シカによる食害が深刻です。このため、三重森林管理署と環境省近畿地方環境事務所は、連携してシカ食害防止施設の設置や捕獲による個体数調整などの対策に取り組んでいます。</p> <p>今回は、森林管理署の呼びかけに当協会の会員企業5社が応え、シカ食害防止ネットの樹木への巻き付け、シカ食害防止柵の内側のササの刈り払いなどをボランティアで実施しました。</p> <p>当協会では、今後もこのような社会貢献活動を継続していく考えです。</p>
活動写真	
	
	
食害防止柵内のササの刈り払い（トウヒ稚樹の刈り出し）	